

栄養を学びながら、選手として、全日本大学軟式野球選抜大会で準優勝の学生を取材

トップアスリート
インタビュー



全日本 準優勝アスリート



学びを活かして
競技で実証！

スポーツ栄養学科 4年

ひろと
千葉 広斗 さん

東陵高校卒



① アスリートとして最も大事にしていることは何でしょうか？

私はルーティーンを何より大切にしています。勝負の場でも常にベストを発揮するため、平常心を貫き、感情に左右されず冷静に課題を捉えられるよう、自分と向き合う時間を大切にしています。

② 仙台大学に入学してよかったことは何でしょうか？

多岐にわたる専門分野の先生方から実践的に学び、幅広い知識を身につけられる点です。充実した設備と競技に打ち込める環境が整っており、自分次第で大学4年間を大きく成長できると感じています。

③ 将来に向けての抱負を聞かせて下さい。

大学で培った主体性や継続力を生かし、分野にとらわれず新たな環境にも挑戦しながら、自分と向き合い続けて成長していきたいと考えています。その先に、周囲から信頼される人材になることを目標としていきます。

[バックナンバーはこちら](#)

[学科概要はこちら](#)

[「栄養」関係教員紹介はこちら](#)